

## 令和6年度 学校関係者評価

A：よくあてはまる B：概ねあてはまる C：あまりあてはまらない D：全くあてはまらない

質問事項		A	B	C	D
I 学校運営に関するもの					
1	■目標（1） <b>安全安心な学校づくり</b> ①安全教育の推進（交通安全教室、交通立ち番指導、各科安全教育など） ②環境整備の推進（清掃指導、自分のゴミ持ち帰りなど） ③健康の保持増進（健康観察、保健カード活用など） ④危機管理の高揚（危機管理マニュアルの作成、防災訓練（みやざきシェイクアウトへの参加など） ⑤人権教育の充実（人権学習年3回など） ⑥人権尊重の推進（外部機関との連携など）	<input type="radio"/>			
2	■目標（2） <b>夢を叶える学校づくり</b> ①キャリア教育の推進（キャリア・ポートフォリオの作成、インターンシップなど） ②進路指導の充実（企業説明会、小論文指導など） ③ものづくり教育の推進（高校生ものづくり競技会参加など） ④資格取得の推進（資格取得指導やその成果など） ⑤基礎学力の定着（研究授業期間の実施など） ⑥思考力・判断力・表現力の育成（新学習指導要領の研究など） ⑦多様な進路志望への対応充実（進路面談の実施など）	<input type="radio"/>			
3	■目標（3） <b>健全な心身を育む学校づくり</b> ①基本的生活習慣の確立（挨拶や服装指導、保健だより発行など） ②生徒会活動の充実（生徒会主体での文化祭・クラスマッチなど） ③部活動の充実（全国大会や九州大会への出場など） ④読書活動の充実（日々の「朝の読書」の時間など） ⑤主権者教育の推進（市議会傍聴や市議会議員との意見交換会など） ⑥奉仕活動の推進（各種ボランティア活動など）	<input type="radio"/>			
4	■目標（4） <b>信頼される学校づくり</b> ①受検生の確保（体験入学、各中学校での高校説明会など） ②広報活動の充実（ポスター制作、HPの充実など） ③家庭との連携（PTA広報部通信の作成、HPの充実など） ④地域との連携（地域のイベントへの協力など）  ①OJT・OFF-JTの充実（研修会、各分掌・教科・学科で推進） ②誠実さを信条とした組織づくり（研修会、各分掌・教科・学科で推進） ③働きやすく働きがいのある職場づくり（研修会、各分掌・教科・学科で推進）	<input type="radio"/>			
II 本校教育活動について、ご意見・ご要望等があればお書き下さい。 部活動や資格取得、進路指導、体育大会や文化祭などの学校行事、本校の生徒状況、その他、どのような視点からでも結構です。					
<p>体育大会等の行事を保護者が観覧しやすい土日開催を希望します。体育大会の観覧場所を拡げて欲しい。例えば、運動場の横が空いていたのでそちらはいかがでしょうか。</p> <p>素晴らしい生徒が多く、校訓がよく行き届いた学校だと思います。</p> <p>学生時代に挑戦できる資格も多く就職や進学への推進に繋がっているかと見ています。</p> <p>部活動でも多くの結果を出し、全国でも有名な高校だと感じています。が、内側に目を向けると途中で部活動を辞める生徒も多く、残ったメンバーで各種大会を戦っているように思えます。家庭の事情やケガ等で止む無く部活動から離れないといけない生徒もいるなかで、ただただ遊びたい、めんどくさいで辞めてしまう生徒もいるように見受けられます。社会に一步でれば自分の</p>					

努力で自分の地位を築いていけると考えます。教育の一貫として、自分でやると決めたものは最後までやり通す強い心を育んで欲しいと考えています。学生時代は短いですから・・・

学校内で生徒と会った際に、あいさつする子としない子と大きくわかれます。あいさつは次の会話や笑顔につながる大切な一言だと思っております。これから、進学されたり社会にでたりされる大人としての一歩かなと思いましたので、ご意見させて頂きました。

生徒の挨拶が素晴らしいと思います。多くの生徒が立ち止まり大きな声で挨拶する姿を見て清々しい気持ちになりました。

学校敷地内は、清掃が行き届いており訪問者に良い印象を与えると思います。ただ、夏場の西側道路との境界部分は、雑草の繁茂が目立つので定期の除草が必要だと思います。

部活動が盛んで活躍している部が多数あり、都工出身者から活躍を喜ぶ声をたびたびお聞きます。引き続き頑張っていただきたいと思います。

進路の検討において、先生方の熱心な指導助言及び学校全体での資格取得の取り組みや親との綿密な進路面談が充実しており、卒業生の進学先や就職先を見ても素晴らしい実績として反映されていると思います。これから少子高齢化の時代において、若年層が担っていく社会の現状や在り方について専門家の講演や社会で活躍されている卒業生の経験談に触れる機会があると、更なる進路の選択先の増加や都城工業高校の新たな取り組みに繋がると考えます。

行事などは生徒の活気があふれています。多感な時期ゆえ感受性が鋭く、それでも自分の将来を見据えなければならないので、先生方のサポートに感謝です。

毎年、課題研究発表会に参加させて頂き、年々生徒さんのグレードがアップされている様に感じています。企業とコラボした研究などを更に増やして頂けたら社員と生徒とのコミュニティーから新しい発見があると思います。楽しみにしています。

人は時によって周りの方達と比べてしまうものです。今の自分に出来る事をコツコツと積み重ねていけば良いと教えても、経験上なかなか上手くいかず心折れてしまいますが、成長は経験と挫折のくり返しを恐れずやれば伸びます。学校生活と家庭での生活がきちんとすれば大丈夫です。基本ができていればどこに行ってもどんな事があってもへこたれません。人の出会いを大事にして前に進んで下さい。

就職・進学いずれも多様な進路志望に対応されており、求人票についてはデジタル化も取り組まれていました。引き続き、子どもたちの夢を叶える学校づくりに期待いたします。

資格取得にも積極的に取り組まれ、社会の変化に対応しながら就職やキャリアアップのために重要なものとなっていると伺えました。その意義を生徒・保護者の皆様にも共有いただきたいと思います。

部活動は、厳しい社会に出てからも、その経験は必ずプラスになることだと思います。

周りからの情報なのですが、特に雨の日など、学校前での渋滞はどうにかならんのかなとかありました。

アルバイトについて、就職前の在学中のアルバイトについては、きっといろんな面で社会を見て良い経験になると思うので、可能な限り希望する者へは経験させておくのも社会勉強になると思います。